

(教材第3号様式)

吉田学術教育振興会
令和6年度 教材活用状況報告書

報告日 令和 8年 2月 3日

公益財団法人吉田学術教育振興会
理事長 山 倉 修 一 殿

学校名	福岡市立特別支援学校「清水高等学園」
報告者	教頭 阿部 一行 (連絡先 TEL : 092-408-9001)
寄贈品	エプソン プロジェクター (EB-L2105W)
活用状況 (使用者、使用内容、使用頻度等)	<p>○ 「学校見学会」・「学校説明会」での活用 5月に行われた「学校説明会」、6月に4日間(計8回)行われた中学3年生対象の「学校見学会」、また、10月から11月に6日間(計12回)行われた中学1・2年生対象の「学校見学会」において、体育館の中で、寄贈いただいたプロジェクターを用いてプレゼンテーションを実施することで、大画面かつ高輝度で、体育館の後ろの列にいる方たちにも見やすく、学校説明を行うことができた。(主な使用者: 教頭、教務主任)</p> <p>○ 「清水高等学園発表会」での活用 1月に「清水高等学園発表会」を行った。ステージ発表の中で、背面にプロジェクターで映像を投影して発表を行う学年があった。通常のプロジェクターでは、短焦点でないため、ステージ背面に大画面を投影することは困難であるが、寄贈いただいたプロジェクターは短焦点で、ステージを使って発表を行いながら、幕の手前から映像を照射することができ、魅力的な発表を行うことができた。(主な使用者: 発表学年職員)</p>
申請当初の 目的達成状況	申請当初の目的を大いに達成できた。
教育的効果について 所見等	本校について、中学生や保護者に、より見やすい明るさのプレゼンテーションで伝えることができたこと、また、映像を駆使したステージ発表をすることができたことを踏まえると、寄贈いただいたプロジェクターの教育的効果は大きい。

活用状況の写真等（当日の様子など）

○ 「清水高等学園発表会」での活用の様子

スクリーンの手前から（しかも斜めから）大画面で照射することができ、ステージ全体を、演技に使用することができた。



移動スクリーンをステージ前方に寄せても、フロアの方から照射しなくても、ステージ上のスクリーンの手前から照射できるので、見る方も近く、さらに明るいので、見やすい。

今後の活用見通し・課題

「学校説明会」「学校見学会」は、今後も毎年行われるので、継続して活用していく。課題については、当面はない。

